

# 中国語の指示詞“那”と 「コ・ソ・ア」系指示詞の対応

邱麗君 (QIU Lijun)

## 1. はじめに

中国語の指示詞に関する研究は日本語の指示詞の研究ほど盛んではない。最初に研究したのは馬建忠 (1898) である。最近の研究のほとんどは呂叔湘 (1985) の説に基づき、指示用法を分類していたが、近年陳玉洁 (2010) や、楊玉玲 (2010) のように他言語の指示詞の指示機能から中国語の指示詞“这/那”の指示機能を説明するものが現れている。

呂叔湘 (1985: 203) は「回指」の“这”のほうが“那”より多く用いられると述べている。徐丹 (1988: 30) によると中国漢字の使用頻度の調査では“这”は常用漢字の10番目に入り、138,426回使用されているが、“那”は182番目で、使用は28,882回である。中国語では“这”と“那”は使用頻度に対称現象があり、“那”は“这”より制限が多く、使用率も“这”よりはるかに低いと述べている。

邱 (2013) では中国語の指示詞“这”と「コ・ソ・ア」系指示詞の対応を調べたが、今回は“那”を中心に調べる。中国語の指示詞“这/那”は日本語の指示詞に訳される場合、ほぼ“这”は「コ」系指示詞、“那”は「ソ・ア」系指示詞に訳されると思われる。しかし、“那”が「コ」系指示詞に訳される用例も今回あったので、その対応関係を明らかにしたい。また“那”が「ソ・ア」系指示詞に訳される際の使い分けの基準についても究明する。本論文では日中対訳作品から選んだ用例を指示詞が指す対象によって分類し、指示詞の前後にある品詞によって区別して分析する。“回指”として使われた中国語の指示詞“那”が日本語の指示詞に翻訳された場合に焦点を当て、中日指示詞の指示用法の相違点を探り、中日指示詞の対応状況を検討する。

## 2. 研究方法

呂叔湘（1985）では指示詞を“回指（anaphora）”と“前指（cataphora）”に分けている。本論では呂叔湘（1985）の「回指」と「前指」という用語を採用する。「回指」用法に関しては、以下のように述べられている。

“紧接上文，指示上文已说或是跟上文所说有关的事物，这是回指用法，也是用‘这’为多。”

「前文の後について、前文に述べられていることや前文の内容と関わる事物を指すのが『回指』の使い方である。‘这’が多く用いられる。」

（呂叔湘1985：203 訳者邱）

つまり、「回指」というのは指示対象が“这”や“那”より先に現れ、指示詞が話題を指したり、話題の一部のみを指したりするものである。“这”の指示用法は「前指」と「回指」の2種類に分けられるが、“那”は「回指」用法しかないため<sup>(1)</sup>、「回指」用法の“那”が日本語の「コ・ソ・ア」系指示詞と対応している例に絞って考察する。まず“那”が指し示す対象によって大きく①「人・事物」、②「場所」、③「時間」、④「限定（性質、方式、程度を代称、限定する）」の4つの枠組みに分け、その中の「時間」と「限定」の“那”に焦点をあて、検討する。それらが日本語の指示詞と対応する場合、どのような環境で対応しているのかを観察し、日中指示詞の共通点や類似点を分析する。紙幅の関係で「人・事物」「場所」の検討は今後の課題とする。今回、中国語の指示詞“那”が日本語の指示詞とどのように対応しているかを調べるにあたり、分析対象とする作品は北京日本語学センターの『日中対訳コーパス』から選択した（論文末の「日中対訳作品のリスト」参照）。

## 3. “那”と「コ」系指示詞の対応表現

曹秀玲（2000）では、中国語の指示詞“这”と“那”の平均使用率<sup>(2)</sup>について、“这”は“那”の2倍になるが、時間を示す“那时／那会儿”の場合は“这时／这会儿”より3倍も使用率が高いという結果が出されている。筆者

が調査した日中対訳作品では時間を指す指示詞“那”は「コ」系指示詞と対応する例が少なく、「ソ」系指示詞に対応する例が「コ」系より多いが、最も多いのは「ア」系指示詞との対応例である。

以下では、まず「コ」系指示詞との対応例をみていく。なお、用例の後の《 》〔 〕に示したのは論文末の「日中対訳作品のリスト」の作品名の省略である。

### “那” + N

- (1) “是我老糊涂了,” 姜赵氏拍了一下大腿, 想起了一些什么。“那天我去‘短鼻子’那里买肉, 只看见‘热乎’也在那里 (後略)。《人形》
- (1′) 「母さんうかつやった」老母はハタと膝をたたいた。何か思い当たつたらしい。「この間『チョビ鼻』のそこ (ママ) へ肉を買いにいったら『お節介』がおって (後略)」。〔応報〕
- (2) 曹县长说: “那日我可是被那戴氏女子蒙骗住了。”《红》
- (2′) 「この前は、まったくあの戴鳳蓮にしてやられた」〔高粱〕

指示詞“那”は時間を表す名詞“年／月／日／天”と結合し、“那年／那(个)月／那日／那天”という形で用いられ過去や未来を表す。(1)の“那天”は前文にある“姜赵氏拍了一下大腿, 想起了一些什么 (老母はハタと膝をたたいた。何か思い当たつたらしい)”と関連があり、「回指」と判断される。記憶に蓄えられているものを引き出しているので、時間的には過去であり、“那天”を用いているのである。訳文では「この間」と訳されている。ここに中国語指示詞の用法との違いが見られる。日本語では近称の「コ」系指示詞を用いた時間・期間を指す「この間」は過去を指し示すことができるが、中国語文では(1)のように話し手が過去のことを述べているのが明確な場合、“这”は用いられない。(2)の“那日”も過去を示し、“曹县长”の記憶にある情報を引き出している。(2′)の訳文では「この前」に訳され、「その前」に置き換えることができない。金水(1989:84)では「この・ここ」を用いた時間・時期・期間を表す慣用表現「この間」「この前」は比較的近い

過去の時点を指すと述べているが、近称指示「コ」系が過去を示すことができる要因について述べていない。金水の研究をさらに進めた田口（2011）は、その要因を考察している。田口は（1'）（2'）の「この間」「この前」のような日本語の時間的指示詞用法を認知文法の観点から考察している。その結果として、「コ」系は現在を示すと共に、既知現実（known reality）にも用いられると述べている。

#### “那+么／样／么样”+Adj

- (3) 道静懊丧得一言不发。她真想发起脾气跳下车去，但又压制住自己：毕竟这是过去的朋友，而且她也革过命，和许多革命的朋友有过联系；再说人家那么热情……想到这里，她的气渐渐消了。《歌》
- (3') 道静は後悔と腹だたしさに、ひとことも答えなかった。かんしゃくを起こして、車からとびおりようかと思ったが、やっと、じぶんをおさえた。なんといても、かの女は過去の友だちなのだ、それに革命に参加したこともあり、たくさんの革命家の友人と、つながりをもったことがある。それに、こんなにも熱意をしめしてくれるのだ…そう思うと、心中の怒りも、だんだんおさまってきた。〔歌〕
- (4) “石保禄那家伙认为是奇货可居，简直不肯让人家先看一看。”竞新有点着慌似的说，他没想到老头儿会提出那么多的问题来。《霜》
- (4') 「石保禄の奴、もったいぶって、下見もさせてくれないですよ」競新はいささか慌てた。まさか老人がこんなに多くの問題を持ち出すなんて、考えてもいなかったのである。〔霜〕

(3) の“那么热情（そんなに熱意を持つ）”、(4) の“那么多（そんなに多い）”、はそれぞれ「那么+形容詞」の形になっている。“那么／那样／那么样”は形容詞を修飾する場合、程度を示す。(3) の“那么热情”は相手が主人公（道静）に優しくったり、熱意を持ってあれこれしてくれたりしたことを指し示している。過去のことなので、中国語では“那”を優先的に使用する。また、中国語文では相手がこちら側に優しいとか、厳しいとかについて

評価する場合に内と外の関係を明確に持っている文においては、文脈指示でも心理的な距離を考慮することが多い。

#### 4. “那”と「ソ」系指示詞の対応表現

日中対訳資料の用例では時間を表す指示詞“那”は主に a. “那会儿／那时候／那时”と b. 「“那”+NumCL+N (“年／月／日／天”）」、c. 「“从”+“那”」という3つのタイプがある。“那会儿／那时候／那时”は1つの語として時間を指し示すことができるが、「“那”+NumCL+N (“年／月／日／天”）」は指示詞“那”と時間を表す名詞“年(年)／月(月)／日(日)／天(日)”とを合わせて時間を示す。また、「“从”+“那”」の“从”は介詞で、時間の起点を表す。

#### “那+会儿／时候／

- (5) (前略) 第一步当然是出杂志, 名目是想“新的生命”的意思, 因为我们那时大抵带些复古的倾向, 所以只谓之《新生》。〔呐〕
- (5) (前略) まず雑誌を出版すること。雑誌の名前は「新しい生命」という意味をとることになり、そのころ私たちは、たいていかなり復古的傾向があったから、たんに『新生』と名づけた。〔呐〕

(5) の指示詞“那时”は魯迅が東京で留学していたある時期を指しているため、過去のことを指す文脈指示の「回指」用法である。日本語文では話し手と聞き手が共有していない出来事に関して述べる時は、「そのころ・その時」を用いる。一方、話し手と聞き手の共通の体験に関する事柄を話し手が述べる際は、「あの時・あのころ」を用いる。したがって、魯迅が日本に留学した経験を読み手に伝える場合、中国語の指示用法からみると確実に過去の事柄であるので当然“那…”を使用するが、日本語の指示用法からみると文脈指示の場合、話し手と聞き手の共通した経験ではないので、「ソ」系指示詞が選択されている。

つまり、中国語の時間を指し示す指示詞は、主に発話する時間の先か後か

を基準にして使用され、過去・現在・未来を優先的に考慮して指示詞を選択する。それに対して、日本語の時間を指す指示詞を用いる場合、過去・現在・未来より、話し手と聞き手の共通記憶があるかどうかを、指示詞の選択条件としている。

“那”+ (NumCL) + N (“年／月／日／天”)

- (6) 据薛大娘他们回忆，在那几年里，院里头好象就没有荀磊这么个孩子似的。《钟》
- (6') 薛家のおばさんの話だと、そのころこの四合院には、荀磊なんていう子供はいなかったみたいだという。〔鐘〕
- (7) 海老太太不等他问完使劲地说：“敢情！那一年春上我出的阁，那场大火，……”《钟》
- (7') 海老婆さんは彼の話最後まで聞かずに、「ええ、ええ。ちゃんと覚えてますとも。わたしはその年の春に嫁入りしたんですよ。あの火事……。」〔鐘〕

(6) (7) の指示詞“那”は時間を示す名詞とともに、「“那”+NumCL+N (“年／月／日／天”）」の形になっている。(6) の“那几年”と(7) の“那一年”は全て話し手が記憶に蓄積している情報を指し示しているため、過去を示す“那”を用いている。“那几年”と“那一年”は、“那”を数量詞と時間を表す名詞と共に使用しているが、両者には異なっているところがある。“那几年”は具体的にどの年なのかを指し示さず、概ねX年からY年までという時間範囲を指しているが、“那一年”は具体的な年を指している。よって、訳語も異なり、前者は「そのころ」、後者は「その年」になる。

“那+么／样／么样”+V

- (8) “我们得象那样乱麻那样择一择，缕一缕；不能凭着一股火，一口气，瞎扑乱撞。你们那样干，不是爱护咱们的领头人高大泉，是害他；（後略）”《金》

(8) 「わしらももつれた麻をほどくように、一本一本選り分け、その元をたどっていかなければならん。カッとなって、ガムシヤラにぶつかってってはなんねえ。そういうやり方は、わしらの先達の大泉をかばうんじゃなくて、かえって困らせることになる。(後略)

(8) の“那样干”の“那样”は動詞“干(やる)”を修飾して、話し手からの皆のやり方に対しての批判として用いられている。皆がしたことについての評価なので、過去を示す指示詞“那”で示す。また、前文に述べてある「かっとなって、ガムシヤラにぶつかる」などは皆の態度なので、それを後文で指し示す場合、用いる指示用法は文脈指示の「回指」である。この例文では“这”は“那”と入れ替えることもできる。しかし、(8)の話し手は前文に述べたやり方に反対で、心理的な距離も遠く、そのやり方を指す指示詞は遠称指示の“那”であれば、話し手の気持ちと一致する。(8')では「そう」に訳され、前文の内容と照応して前方照応指示が用いられている。原文の“那样干”の構造は「“那样”+V」、訳文の「そういうやり方」の構造は「“そういう”+N」になる。つまり、原文の“那样”が修飾する品詞は訳文では変えられている。(8)の“那样”と(8')の「そういう」は修飾している品詞が異なっているが、指示用法は対応していると言える。

#### “那+么/样/么样”+Adj

(9) 现在让我们谈一下赡养问题。尊夫人现在没有职业。又是你单方面要求离婚。感情不和，这她是有可能承认的，当然，也不那么简单。《人形》

(9') 次にお子さんの養育の問題ですがね。奥さんはいま無職だし、また貴方の一方的な離婚要求です。性格の不一致ということは、奥さんも認めるかもしれません。もちろんそう簡単にいくとは思いませんがね。〔応報〕

(10) 讲究的四合院，这里外院的界墙上，往往还嵌着一些透景的变形窗，或扇面形，或仙桃形，或双菱连环，或石榴朝天……我们讲到的这个四合院，当年也还没有那么高级。《钟》

(10) 立派な四合院になると、内院と外院を仕切るこの塀には、すかし窓がはめこまれている。その形も多種多様で、扇子の形、桃の形やら、菱形を二つ重ねた形、上向いたざくろの形といろいろである。本書のこの四合院は、当時、それほど高級ではなかった。〔鐘〕

(9) の“那么简单”、(10) の“那么高级”はそれぞれ「“那么／那样／那么样”+Adj」の構造である。(9) の“那么简单”は奥様がスムーズに夫との性格の不一致を認めるかどうかを指している。一方、訳文では「そう簡単にいく（とは思わない）」と訳され、“那么”と「そう」は対応している。(10) の“那么高级”は前文に描写している立派な四合院を指し、文脈指示の「回指」用法である。

今回調べた日中対訳作品の例文から以上の2つの例のように「④限定」の“那么／那样／那么样”は日本語の「ソ」系指示詞と対応していても、「そんな」と訳されるとは限らず、文脈の内容によって、「それほど」「そう」などに訳される場合が多い。また原文では“那么／那样／那么样+Adj”の構造であっても、日本語訳では形容詞の代わりに動詞など後にくる品詞が変わることがわかる。

## 5. “那”と「ア」系指示詞の対応表現

指示詞“那”が「ア」系指示詞に翻訳された例は、「ソ」系指示詞に訳された例より少ないが、「コ」系指示詞に訳された例より多い。「ア」系指示詞に訳された例では、最も多いのは人物・物事を指す“那”、2位は時間を指す“那”で、場所を指す“那”と「④限定」の“那”の例数はだいたい同じである。

### “那+会儿／时候／时”

(11) 种种的回忆都杂沓地来了。然而种种的回忆都引到一个结论：父亲每举一事，决不中途怀疑它的对不对。好像①那时候一切事情就分成两大堆：一堆是善，一堆是恶。而且②那时候人们的见解也是那么干脆：

好与不好，人人所见是一律的。《霜》

(11') さまざまな思い出が一時にわいてきた。しかし、このさまざまな思い出は、すべてひとつの結論をみちびきだした。父親は、なにかをやるときは、それが正しいかどうか、途中で迷うようなことは決してなかった。まるで①あのころは、すべてのことが善と悪の二つの大きな塊りにわかれていたようで、②あのころのひとつたちの見解も、善と悪にきっぱりと一律にわかれていたようであった。〔霜〕

(12) 忽然希冀，忽然惧怕，他心中象发了疟疾。这比遇上虎妞的时候更加难过；那时候，他什么不知道，象个初次出来的小蜂落在蛛网上；现在，他知道应当怎样的小心（後略）《骆驼》

(12') こもごもおこる期待と恐怖に、彼の胸はまるで瘡にかかったようであった。こんどは虎妞にあったときよりもつらかった。あのときは、はじめて蜘蛛の網にかかった子蜂のようなもので、なにも知らなかった。ところがいまは用心することも知っていながら（後略）。

〔駱駝〕

(11) は思い出話なので、無論当時の時間を指し示す場合に“那+名詞”で指し示している。また、前文には先行詞がないが、前文に書かれた“然而种种的回忆都引到一个结论：父亲每举一事，决不中途怀疑它的对不对（このさまざまな思い出は、すべてひとつの結論をみちびきだした。父親は、なにかをやるときは、それが正しいかどうか、途中で迷うようなことは決してなかった）”と関連があるため、「回指」用法である。一方、日本語の訳文では「あゝころ」を用いて、前文に書かれた事の起きた時間を指している。ここで「あゝころ」を用いた理由は、話し手の記憶に蓄えた特定の体験で、「独り言の場合や、話し手の特定の体験について尋ねる場合など、聞き手が知らないことでも話し手が体験した出来事でありさえすれば、「アノころ」を用いる」（金水他1989：34）からである。

(12) の“那时候”も過去の時間を表し、前文の“遇上虎妞的时候（虎妞にあったとき）”を指している「回指」用法である。(11) と (12) は原文で

は指示詞“那时候”で過去のある期間内の時間を表しているが、訳文（11）と（12）は同じ“那时候”に対して2つの訳語「あのころ」と「あのとき」に訳されている。「あのころ」は幅のある時間帯を指し示しているが、「あのとき」は時間のある一点を指すことができる。（12）の“那时候”ははじめて虎妞に会ったときに感じたことを示しているので、「あのとき」は「あのころ」よりふさわしい訳語となる。【図1】に示したように、「あのとき」は過去を示す時間軸の「近い過去」や「遠い過去」などにおける一点の短い時を指すことができるが、【図2】に示したように「あのころ」は主に「遠い過去」から「やや近い過去」までの相対的に長い時間を指し示す。中国語の“那时候”は短期的と長期的な時間の両方使えるので、「あのとき」と「あのころ」ともそれぞれ対応できる。

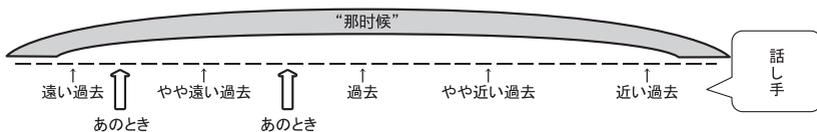


図1 「あのとき」と“那时候”の対応関係

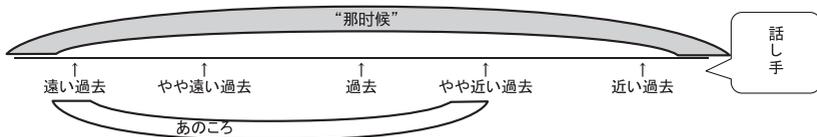


図2 「あのころ」と“那时候”の対応関係

### “那+么/样/么样” + Adj

- (13) 燕宁激愤地一挥胳膊：“毛主席说：‘革命不是请客吃饭，不是做文章，不是绘画绣花，不能①那样雅致，②那样从容不迫，文质彬彬，③那样温良恭俭让，革命是暴动，是一个阶级推翻一个阶级的暴烈的行动。’所以呀，我们对那些反动派决不能客气。毛主席说：‘凡是反动的东西，你不打，它就不倒。’”《梦》

(13) 燕寧はカッとなって腕をひとふりした。「毛主席はこう言ってるよ。『革命は友だちを呼んでご馳走することでも、文章を書くことでもない。絵を描いたり刺繍をすることでもない。①そんなふうに優雅に悠揚迫らぬ態度で上品に慎ましく進めることはできない。革命は暴動である。ひとつの階級がもうひとつの階級を覆す激烈な行動である』。だから私たちは、ああいう反動派に遠慮することは決してできないのよ！毛主席いわく『およそ反動的なものどもは、君が倒さないかぎり、いつまでも倒れない』」〔夢〕

(13) の① “那样雅致 (そんなに優雅)”、② “那样从容不迫 (そんなに悠揚迫らない)”、③ “那样温良恭俭让 (そんなに優しく、うやうやしい)” の共通点としては、“那样”の後に形容詞が付いていることである。“那样雅致，那样从容不迫，那样温良恭俭让”は前文に述べている“请客吃饭，做文章，绘画绣花”という動作と照応し、“那样～、那样～、那样～”という対句の型で“请客吃饭”“做文章”“绘画绣花”の相関性がある3つの短文を並列させて、生き生きとしたイメージを効果的に表現している。訳文では①の“那样雅致”は「そんなふうに優雅に」と訳され、①の“那样”は「そんなふうに」と対応している。② “那样从容不迫” ③ “那样温良恭俭让” の“那样”は訳文では省略され、「悠揚迫らぬ態度で上品に慎ましく進めることはできない」と訳されている。中国語では②と③の“那样”を省略した場合、どこが区切りかわからなくなり、意味が理解しにくくなる。日本語文では中国語文のように“那样～、那样～ (そんなにも～、そんなにも～)”あるいは“那么～、那么～ (そんなにも～、そんなにも～)”のような対句の型で指示詞を使用せずに1つの指示詞だけを使っても、意味を正しく伝えることができる<sup>(3)</sup>。そのため(13')では1つの指示詞しか訳されていない。

## 6. まとめ

本論では文脈指示の「回指」として使用されている中国語の指示詞“那”と日本語の「コ・ソ・ア」系指示詞の対応状況を考察した。結果は以下の通

りである。

中国語の時間を指し示す指示詞は、主に出来事が発話時点よりも先に発生したか後に発生したかを基準にして使用され、過去・現在・未来を優先的に考慮し、指示詞を選択する。それに対して、日本語の時間を指す指示詞は、過去・現在・未来より、話し手と聞き手の共通体験かどうか、話し手の特定の体験かどうかを、指示詞を選択する必須の条件としている。中国語の「回指」の“那”が「ア」系指示詞に訳されている場合は、記憶に蓄えているものを引き出していることが多い。

中国語文では話し手は明らかに過去で、話し手の長期記憶に蓄えられているものを引き出す場合、“那”を使用するのが一般的である。そして話し手が蓄えられている記憶を引き出し、現在の視点から昔のことを語る際、“那時候”は“这时候”と置き替えることができない。一方、日本語文では過去のことは必ずしも遠称指示「ア」系で指し示すとは限らない。既知現実や話し手の強い関心をあらわす際に、「コ」系指示詞をあえて選択する場合もある。

「回指」用法として用いられた“那”は日本語の「コ・ソ・ア」系指示詞に訳されても、指示詞“那”の種類や指示詞の後ろにつく品詞が訳文では変えられるケースが多く見られる。特に「④限定」の“那么／那样／那么样”は「コ・ソ・ア」系指示詞と対応している例が最も多い。その“那么／那样／那么样”は日本語の指示詞に訳されても、日本語の「そんな」に訳されるとは限らない。文脈の内容によって、「それ」「そう」などに訳されることが多い。原文では“那么／那样／那么样+Adj”の構造であっても、日本語訳では形容詞の代わりに動詞や名詞など後にくる品詞が変わることもある。

また、指示詞「そんな」「そう」などが用いられる場合、中国語文ではよく“那样～、那样～”あるいは“那么～、那么～”という対句の型で相関性がある2つの文を並列して使用する。一方、日本語文では「そんな（にも）～、そんな（にも）～」あるいは「あんな（にも）～、あんな（にも）～」のような対句の型で指示詞を用いることは少ない。調査した例群では“那样～、那样～”と“那么～、那么～”の対句の型で使用されている用例を日本語に訳す場合、“那样”あるいは“那么”は1語しか訳されないのが普通である。

【日中対訳作品のリスト】

原文	省略	訳文	省略	著者	訳者
《插队的故事》	《插》	『遙かなる大地』	〔大地〕	史铁生	山口守
《盖棺》	《盖》	『棺を蓋いて』	〔棺〕	陈建功	岸陽子
《丹凤眼》	《丹》	『鳳凰の眼』	〔鳳〕	陈建功	不明
《轱辘把儿胡同9号》	《轱辘》	『轆轤把胡同九号』	〔轆轤〕	陈建功	不明
《关于女人》	《女人》	『女の人について』	〔女〕	谢冰心	竹内実
《活动变人形》	《人形》	『応報』	〔応報〕	王蒙	林芳
《红高粱》	《红》	『赤い高粱』	〔高粱〕	莫言	井口晃
《金光大道》	《金》	『輝ける道』	〔道〕	浩然	神崎勇夫（ほか）
《家》	《家》	『家』	〔家〕	巴金	飯塚朗
《轮椅上的梦》	《梦》	『車椅子の上の夢』	〔夢〕	张海迪	飯塚朗
《呐喊》	《呐》	『呐喊』	〔呐〕	鲁迅	竹内好
《彷徨》	《徬》	『彷徨』	〔徬〕	鲁迅	竹内好
《青春之歌》	《歌》	『青春の歌』	〔歌〕	杨沫	島田政雄・三好一
《倾城之恋》	《倾》	『傾城の恋』	〔傾〕	张爱玲	池上貞子
《棋王》	《棋》	『チャンピオン』	〔棋〕	阿城	立間祥介
《人到中年》	《中年》	①『北京の女医』	〔①女医〕	譚榮	①田村年起
		②『人、中年に到るや』	〔②中年〕		②林芳
《人啊人》	《人啊》	『ああ、人間よ』	〔人間〕	戴厚英	大石智良
《上海的早晨》	《上海》	『上海の朝』	〔上海〕	周而复	不明
《霜叶红似二月花》	《霜》	『霜葉紅似二月花』	〔霜〕	矛盾	立間祥介
《小鲍庄》	《鮑》	『小鮑莊』	〔鮑〕	王安	佐伯慶子
《骆驼祥子》	《骆驼》	『駱駝祥子』	〔駱駝〕	老舍	立間祥介
《钟鼓楼》	《钟》	『鐘鼓樓』	〔鐘〕	刘心武	苏琦
《天云山传奇》	《天云山》	『天雲山伝奇』	〔天雲山〕	魯彥周	田畑佐和子

注

- (1) 吕叔湘（1985：25）によると中国語の指示詞“那”には「前指」の用法がない。最近の論文ではその主張と異なる説もあるが、まだ十分に説明しきれていないところがあり、本研究で調べた例文では「前指」用法の“那”がなかったため、本論では「回指」として使用されている“那”のみに焦点をあてる。
- (2) 平均使用率というのは“这”と“那”が場所・時間・事物などを指し示す場合の平均的な使用率を示す。
- (3) 中国語文では“那样～、那样～”あるいは“那么～、那么～”のような対句の型で2つの状態が同時に持続していることを表す。例えば、“又干净又整洁”（清潔

であり、整然としている)のように、“那样①、那样②”では①と②は意味や構造などが等しい。

#### 日本語の参考文献

- 金水敏・田窪行則・木村英樹 (1989)『日本文法セルフ・マスターシリーズ4 指示詞』くろしお出版
- 邱麗君 (2013)「日中指示詞の対照研究—“这”が「コ・ソ・ア」系指示詞に翻訳された例を中心として—」『ことば』34 pp.59-72 現代日本語研究会
- 田口慎也 (2011)「認知文法の観点からみた日本語指示詞の時間表現」『言語科学論集』17 pp.1-19 京都大学大学院人間・環境学研究科言語科学講座
- 馬場俊臣 (2006)『日本語の文連接表現—指示・接続・反復—』おうふう

#### 中国語の参考文献

- 曹秀玲 (2000)〈韓国留学生汉语语篇指称现象考察〉《世界汉语教学》4 pp.77-83
- 陈玉洁 (2010)《汉语指示词的类型学研究》北京：中国社会科学出版社
- 吕叔湘 (1985)《近代汉语指代词》(江蓝生补)上海：学林出版社
- 马建忠 (1898)《马氏文通》北京：商务印书馆
- 徐丹 (1988)〈浅谈这／那的不对称性〉《中国語文》2 pp.128-130
- 杨玉玲 (2010)《“这”、“那”系词语的篇章用发研究》北京：中国广播电视出版社

付記：本研究は河南農業大学博士科研助成金「第二言語習得研究」(番号：30601023)の助成を受けた。また本研究は2016年度河南省軟科学研究計画項目《中原经济建设视域下中原文化的传播与传承——以日本为例》の一部である。

(きゅう れいくん・河南農業大学)